

第 11 回 S J & P コンテスト全国大会 募集要項

A. 大会概要

主催：一般社団法人吹奏楽教育協会

シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会実行委員会

主管：シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会実行委員会

協賛：(株)コルグ、(株)クリエイティブキメラ、(株)フォトクリエイト、他

日程：2023年2月12日（日）11時開演 17時40分終了予定

会場：文京シビックホール 大ホール（文京区春日1-16-21 後樂園駅、春日駅他）

大会総監督：故 真島俊夫

大会代表：天野正道

大会総合プロデューサー：越川博

事務局：坂本学、吉田武史

審査員：天野正道（審査委員長）、他4名

進行役：ルーシー・ケント

本大会は、競うことだけを目的とせず、お互いの練習の成果を聴きあい、今後の練習の糧となるように企画されたものです。当日は原則、全団体が11:00の開演時間より参加し、鑑賞してください。やむを得ない事情がある場合は事前に実行委員会にご連絡ください。

※新型コロナウイルスの影響により、要項の内容を変更する場合があります。

大会総監督の故 真島俊夫氏の生前からの意向により、舞台セッティングについて、ビッグバンドスタイルの横並びのセッティングを第10回大会より禁止とします。弧を描く通常の吹奏楽のセッティングで準備下さい。

B. 参加資格

1. 団体について

- ・ 別記1の音源審査にて通過し、所定のエントリーを済ませた団体。
- ・ 前回全国大会にて総合グランプリ、グランプリ、準グランプリを受賞し、所定のエントリーを済ませた団体（シードのため、音源審査は免除となります）。
- ・ 諸事情により出演を辞退する場合は、速やかに実行委員会にご連絡ください。

2. 演奏者について

(1) 中学校

- ・ 団体構成員は、中学校に生徒として在籍し、正規の授業または部活動等で吹奏楽を

習得している生徒とします。

- ・ 合同バンドによる出場を認めます。
- (2) 高等学校
- ・ 団体構成員は、高等学校に生徒として在籍し、正規の授業または部活動等で吹奏楽を習得している生徒とします。中高一貫校については、同一系列の中学生も参加を認めます。
 - ・ 合同バンドによる出場を認めます。(中学高校合同バンドも可)
- (3) 大学・職場・一般
- ・ 団体構成員は、同団体に在籍する者としてします。活動費を支払う等して、継続的に同団体の活動に参加している者であれば他大学や社外の者であっても、参加を認めます。ただし、当大会のためだけに出演するようなエキストラの参加は認めません(有償・無償は問いません)。
 - ・ 職業演奏家の参加は認めません。
 - ・ 合同バンドによる出場を認めます。
- (4) 各部門共通
- ・ 参加人数の制限は設けません。
 - ・ 同一部門・他部門に関わらず、同一人が2つ以上の団体に重複して出場することは認めません。
 - ・ 参加者は会場内では、出演者証となる缶バッジを左胸に付けてください。
3. 指揮者について
- ・ 指揮者は無しでも、複数で指揮しても構いません。
 - ・ 一般的に指揮者は演奏に参加できません。ただし指揮者なしの場合において、演奏者が冒頭やテンポ変更の合図を行うことは認めます。

C. 演奏曲

1. 選曲・曲順等

- ・ 課題曲は別記2から1曲を演奏すること。自由曲は制限時間内であれば複数曲演奏しても構いません。
- ・ エントリー後の曲目変更はできません。
- ・ 曲順は自由とし、①課題曲②自由曲という曲順で必ずしも演奏しなくても構いません。
- ・ 変更申請がない限りは、事前に提出いただいたエントリーシートの通り、①課題曲②自由曲1③自由曲2④自由曲3の順であると見なすため、曲順を変更する場合は、事前に実行委員会へ連絡を行ってください。期日は12月末とします。以降の曲順変更は認めません。

2. 課題曲

- ・ 課題曲への加筆は原則として認めません（加筆しなければならない事情がある場合はご相談ください）。
- ・ 課題曲のカットは認めません。リピート等の省略も認めません。
- ・ アドリブ追加のため、一定の小節のリピートを増やすのは構いません。

3. 自由曲

- ・ 全団体が別表の自由曲推奨リスト又は別記2の課題曲一覧から選曲下さい。
- ・ 自由曲のカット等については、著作権を侵害することの無いよう事前対応をお願いします。

D. 演奏時間

1. 演奏時間

- ・ 演奏時間は12分間とします。

2. 演奏時間の定義

- ・ 演奏の開始から全ての演奏の終了までとします。尚、本演奏前のバランス調整時間や曲間の拍手等の時間も含まれます。

3. 演奏時間を超えた場合

- ・ タイムオーバーについては失格または減点とします。演奏時間の他、舞台での入退場についても、大会の進行を妨げる遅延行為があった場合は、減点とする場合があります。スムーズな運営にご協力ください。

E. 審査及び表彰（若干の訂正がある場合があります。変更の場合は事前に通知します）

- ・ 審査員は5人とします。
- ・ 審査は10段階で評価します。課題曲、自由曲それぞれ、「技術」「表現力」「グループ（スイング）感」の3項目の合計60点満点とします。下カット後に、①合計点数の高い順に上位から賞を決める場合と②順位点に変換し、上位から賞を決める場合があります。最終的に①又は②の審査方法は当日の全体の演奏内容から審査員がどちらの方法が適した審査方法か検討し決定致します。
- ・ 上項（B～D）について、違反があると審査員または実行委員会が判断した場合には、失格または減点となる場合があります。
- ・ 過度の演出等は減点とします。**過度の演出は禁止**ですが、ソロおよびソロセクションの自然なスタンドプレーは行ってください。
- ・ 金賞、銀賞、銅賞の3グループ表彰とし、賞状を授与します。
- ・ 最高得点団体から、総合グランプリ（真島俊夫賞）1団体、グランプリ2団体、準グランプリ2団体にトロフィーを授与します。成績順に上位5チームを表彰します。
- ・ 各賞：ベストソリスト賞、ベストドラマー賞、ベストベーシスト賞他。各賞にトロフィー等を授与します。総合グランプリ1団体、グランプリ2団体及び準グランプリ

り 2 団体の合計 5 団体は次年度出場権獲得とします。

- ・ 表彰式には各団体 1 名が登壇してください。最後の団体の演奏終了後に舞台袖下手へ集合してください。
- ・ 協賛会社より各賞品が授与されます。
- ・ 聴衆賞について：全団体聴く方に聴衆賞を選んでいただきます。開場時に投票用紙を受付で配布し、全団体演奏終了後、受付ロビー等で回収いたします。途中退場等、全団体を聴かない場合は無効となります。投票用紙は、最も良いと思った 2 団体ご記入いただきます（1 団体のみの記入は無効）。

F. 貸与楽器

- ・ スムーズな進行のため別記 3 にある大型打楽器等は貸与します。ピアノは電子ピアノを貸与します。後日、貸与楽器希望リストをご提出いただきます。貸与する大型楽器については、基本位置を固定しますので、配置図については後日連絡します。大まかな位置については、当ホームページからリンクされている前大会（同一会場は第 9 回）の映像を参考としてください。
- ・ その他の希望楽器については実行委員会へお問い合わせください。
- ・ 譜面台及び共用楽器が不要な場合でも撤去は禁止します。
- ・ チャイム、ゴングを含め、ビーターやマレット類は各団体で持参してください。
- ・ マレットスタンドは原則ご持参ください。遠方団体は貸し出しますので、ご相談ください。
- ・ 貸与楽器については当日の朝、舞台設置完了後、開場時間までに舞台上にて、楽器状態等を確認できる時間を設けます。その際、音を出すことはできないので、音や音量の確認は各団体の本番入替時に行ってください（それに伴い、確認者は舞台入場の際、先頭で入場してください）。
- ・ 貸与楽器について乱暴な扱い等でメンテナンスが必要となった場合、実費を請求させていただきますことがあります。特にハーブの取り扱いに気を付けて下さい。

G. 参加費および出演者費用

1. 参加費

- ・ 団体としての参加費として 20,000 円お支払いいただきます。

2. 出演者費用

- ・ 出演者費用として、出演者 1 名当たり 2,000 円いただきます。缶バッジとプログラムをお渡しします。缶バッジは会場内では左胸に付けてください。缶バッジが出演者証となりますので、ホール内および関係者限定エリア（舞台・楽屋・練習室など）に入る際には缶バッジを掲示してください。缶バッジが自由席チケット代わりとなるため、チケットの購入は不要です。

- ・ エントリーシート申請の出演人数からの変更は、1回のみ変更可とし、12月末までに申請を行ってください。当初の届出より、出演者人数が増えた場合は出演者費用を追加でお支払いください。出演者人数が減った場合は、出演者費用は返金いたしません。
 - ・ 指揮者1名については、出演者費用を免除とし、缶バッジ及びプログラムをお渡しします。
3. 参加費についての補記（大学・職場一般団体の観客動員協力について）
- ・ 関東圏内の団体は参加者1名につきA席1枚1500円をご負担頂き、チケットを事前に配布させていただきます。（参加者人数については、出演者費用と同様のカウント方法となります）
大変申し訳ございませんが、今後、高校部門のみの大会にしない為にも、御理解とご協力をお願いします。
 - ・ SS席、S席希望の場合は事前に申し出の上、差額の金額をお支払い頂くことでチケットを振り替えます。
 - ・ 関東圏外の団体は参加人数の半数分（端数切捨）を上記同様にご協力をお願いします。
※DVD&Br&CD-Rの購入も強制ではありませんが出演団体の半数以上の購入も合わせてご協力ください。
4. 出演補助者
- ・ 出演者の他に、セッティング・チューニング等の補助として各団体10名まで出演補助者を設定できます（引率の顧問も含みます）。申請期限は12月末とします。
 - ・ 出演補助者は、出演者同様に1名あたり2,000円お支払いいただき、缶バッジとプログラムをお渡しします。缶バッジのない者については、防犯上の理由から、学校（団体）関係者・保護者等であっても、関係者限定エリアへの入場をお断りします。

H. 大会に関するお問い合わせ先

SJ&P コンテスト全国大会実行委員会：090-3098-9212（事務局）

h.koshikawa1201@s3.dion.ne.jp

大会ホームページ <http://libe1980.html.xdomain.jp/sjpc/>

実行委員会への問い合わせ及び連絡は、出場団体の顧問の先生又は代表者様を通してお願いします。出場者個人又はそのご家族からの直接の問い合わせには対応しかねます。

各団体の代表者を含め、コンテスト会場（文京シビックホール）への直接の問い合わせは禁止します。

別記1 音源審査について

1. 申し込みについて

- ・ 上記、募集要項を確認いただき、所定のエントリーシートに音源を添えてメールで送信ください。
- ・ 提出期限 2022年10月31日(月)

2. エントリーシート

- ・ 曲名等は省略せず、正確に入力をお願いします。
- ・ 第1次選考のみで、全国大会出場を希望しない団体はその旨をエントリーシート余白に入力ください。講評のみをお送ります。

3. 提出音源

- ・ 課題曲・自由曲の両方の音源を録音してください。
- ・ 課題曲と自由曲を別々に保存しても一緒に保存しても構いません。
- ・ 予選音源審査について、課題曲・自由曲を一緒に保存する場合には、エントリーシート記載の「課題曲→自由曲①→自由曲②」の順番で提出下さい。また別々に保存する場合についても、エントリーシート記載の「課題曲→自由曲①→自由曲②」の順番で審査を行います。
- ・ Dropbox や firestorage 等のオンラインストレージにアップロードして、そのURLをメールでお知らせいただくか、GigaFile 便等のファイル送信サービスをご利用ください。当実行委員会にてファイルが開けない等があった場合は再作成・再送信をお願いする場合があります。
(送信先: h.koshikawa1201@s3.dion.ne.jp)
- ・ 原則として、全国大会に出場を想定している同一メンバーで演奏の録音をお願いします。(中学校・高等学校などで実際にはすでに引退していると想定される3年生については録音に参加させないでください。)
- ・ 録音に当たっては、ワンポイントでのマイク録音を行って下さい。
- ・ 録音は曲の始まりから終わりまでの通し演奏を行い、編集は認めません。

4. 選考料

- ・ 選考料(8,000円)は、下記口座に期日までにお振込みください。お振込みの控えは選考結果が来るまで大切に保管をお願いいたします。
(郵便振替口座: 00190-1-734624 SJ&Pコンテスト全国大会)
- ・ エントリー後に、エントリーをキャンセルしたい場合も選考料は返金いたしません。

5. 選考結果について

- ・ 選考結果については11月中旬から末日までにエントリー団体に通知するとともに、当大会ホームページにて発表します。

6. シード団体について

- ・ 前回大会で総合グランプリ、グランプリ、準グランプリを受賞した団体は、第1次選考なしに全国大会出場ができることとします。

- ・ シード団体で、第1次選考時に任意で音源を提出し、講評を受けることができます。
(希望する団体は、選考料8,000円がかかります。)
 - ・ シード団体も10月31日までにエントリーシートの提出をお願いいたします。
7. エントリー後の変更について
- ・ 変更可：自由曲のカット、ソリスト、指揮者、演奏者、演奏者数、曲の演奏順
 - ・ 変更不可：演奏曲目

別記2 課題曲一覧

Indigo Cloud / 作曲：真島俊夫

SJ&P_17 “Quiet Zone” / 作曲：天野正道

Funky Hens / 作曲：星出尚志

Samba de Calibe / 作曲：河邊一彦

サニーサイド・プロムナード / 作曲：星出尚志

Blue moon / 作曲：星出尚志

Save that honest Rabbit / 作曲：天野正道

ザ・テンプター / 作曲：星出尚志

(以上 アトリエ・エム株式会社)

Breezin' / 作曲：真島俊夫

SJ&P_16 “Viva Bunkyo Civic” / 作曲：天野正道

モヒート / 作曲：星出尚志

「クラウディオ」～偉大なる太陽（ヴィヴァ・マッシーⅡ） / 作曲：鈴木英史

アンバー・ドリーム / 作曲：星出尚志

SJ&P_15 / 作曲：天野正道

Caribbean Sundance / 作曲：真島俊夫

聖者の行進 / 編曲：真島俊夫

(以上、ブレーン株式会社)

Camarada / 作曲：高橋宏樹

(以上、ASKS Winds)

With All Sails Set ~追い風を受けて -for Wind Orchestra / 作曲：渡邊晋

(以上、ネクサス音楽出版)

Band Music / 作曲：三浦秀秋

(以上、ロケットミュージック)

Wings of the Wind / 作曲：本多俊之

Catch That Sly Rabbit / 作曲：挟間美帆

Waltz for Gil Evans / 作曲：守屋純子（小編成版又は大編成版）

(以上、東京ハッスルコピー)

Translucent Blue / 本澤 なおゆき

(以上、ミュージックエイト)

別記3 自由曲について

1. リスト外の作品について

- ・別表の自由曲推奨リスト又は別記2の課題曲一覧にある作品以外の作品の演奏を希望する場合は、実行委員会の承認を必要とします。申請については、事前に事務局へメールにてお問い合わせ下さい。
- ・演奏音源・スコア等の提出をお願いする場合があります。
(未発表作品・未出版作品については必須となります)
- ・申請手数料を頂く場合があります(演奏許可されなかった場合でも返金しません)
- ・結果の通知まで最大1か月を要します。最終申請期限は、9月末日とします。

別記4 貸与楽器

1. 舞台上の貸与楽器

ドラムセット、スネアドラム、バスドラム、ティンパニー4台、グロッケン、ヴィヴラフォン、シロフォン、マリンバ、チャイム、ウインドチャイム、ゴング、ハープ、ティンバレス、コンガ、ボンゴ、電子ピアノ、ギターアンプ、ベースアンプ、(マレットスタンド 遠方団体のみ)

2. リハ室の貸与楽器(予定です。貸出が無い場合もございます)

ハーモニーディレクター、ドラム、ギターアンプ、ベースアンプ